

那加三だより

那加第三小学校
学校だより
R4. 7. 15



学校の教育目標 「かしこく ゆたかに たくましく」

←学校ホームページで、子ども達の姿をご覧ください <http://edu-kakamigahara.com/naka3sho/>

4月からの「宝物（たからもの）」

那加三小には、「N-1」という学校だけの取り組みがあります。

「N-1」の意味は、(那加三なんでもナンバーワン)です。これは、自分たちのクラスで、今一番がんばるとよいことを相談して決め、目標達成を目指してがんばる活動です。N-1係を中心に、呼びかけをして取り組み、約2週間を学級が高まる期間にしていきます。

取り組む学級は代表の子が、申請書をもって校長室に来てくれます。それを聞き、教室を見に行くと頑張っている姿を見ることができます。那加三小の子の、素直ながんばる力が発揮され、仲間とともに高まろうとする優しさが活動を支えます。期間が終わり、無事達成されると、認定証の授与となります。写真は4月から今日までに認定された認定証の写真で、2階の渡り廊下にあるものです。



※各教室にも同じものが掲示してあります。
※夏休み明けの作品展「宝物展」にお越しの折は、ぜひ、渡り廊下（通称：宝物ギャラリー）の掲示をご覧ください。

「N-1」は、みんなで取り組む「宝物（たからもの）」づくりです。

達成した学級に認定証を届け、表彰として代表者に渡すと、満足した表情で受け取ります。学級みんなもよい笑顔でとても嬉しそうです。「がんばってよかった」「達成してよかった」「みんなでできてうれしかった」「クラスがよくなった」などの営みが、那加三小の「N-1」にはあり、那加三小の子の誇りとなっています。宝物は目標をもって努力し、新しい自分を発見することで、初めて本物になります。

よいサイクルの繰り返しが、ひとりひとりを高め、よりよい学級にし、よい那加三小をつくっています。この数日間にも、「N-1が達成しました！」という声で校長室に来てくれる人がありそうです。

これからもこの成功体験の営みを軸に、那加三小の子どもたちは、よりよい子どもになっていくことでしょう。

(文責 校長 加藤浩幸)